

第2種電気工事士免状交付申請に必要な書類

R8.1.1改定

必要書類一覧表

		試験合格 の場合	養成施設 を終了	認定申請 者の場合
①	電気工事士免状申請書	○	○	○
②	認定申請書			○
③	実務経験証明書			○
④	住民票（申請日前6ヶ月以内）※①	○	○	○
⑤	第2種電気工事士試験合格通知書	○		
⑥	養成施設全課程終了証明書		○	
⑦	手数料 5,300円（※② 山梨県納付済証）POSレジ 令和8年1月1日改定	○	○	○
⑧	写真2枚 縦4cm×横3cm（申請前6ヶ月以内に撮影した、 無帽・正面上半身像の無背景のもので、裏面に氏名を記入したもの）	○	○	○
⑨	返信用封筒（切手不要。定形郵便サイズ縦235cm×横120 cm以内の封筒、免状郵送先を記入すること）	○	○	○

欄内の○印が必要となる書類

※①マイナンバーカード（裏面不要）、運転免許証など、住所、氏名及び生年月日を確認するに
足りる書類の写しも可能

※②収入証紙の販売終了に伴い、令和8年1月より手数料の納付方法は、窓口収納に変更になり
ました。別紙案内を確認の上申請種別の納付連絡票を提示しPOSレジ設置場所で納付してく
ださい。申請書手数料【山梨県納付済証】は、申請書に貼り付けずに添付すること。

【第2種電気工事士資格取得に必要な認定条件一覧】

旧電気工事者検定規則 の合格者	昭和34年通商産業省告示第329号に合格した証明書の写し
職業訓練指導員免許を 受けている者	職業訓練法第22条第3項第1号又は同項3号に該当する者で 公共職業訓練又は認定職業訓練の実務に1年以上従事していたも の（職種は電気に限る）
旧電気工事人取締規則 の免許所持者	昭和10年逓信省令第31号による免許を受けた者であって、 昭和25年以降屋内配線又は屋外配線の業務に10年以上従事 したもの

注1 旧電気工事者検定規則の合格者は申請書類一覧の③は必要ありません。

<h2 style="margin: 0;">電気工事士免状交付申請書</h2> <p style="text-align: right; margin: 0;">_____年 _____月 _____日</p>	
<p>山梨県知事 殿</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">申請者</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">住所 〒 _____</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">_____</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">_____</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">(フリガナ) _____</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">氏名 _____</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">生年月日 西暦 _____年 _____月 _____日生</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">S・H _____年 _____月 _____日生</p> <p style="text-align: right; margin-right: 100px;">電話 _____</p> <p style="margin-top: 20px;">電気工事士法第4条第2項の規定により第 種電気工事士免状の交付を受けたいので、次のとおり申請します。</p>	
<p>◎電気工事士免状を受ける資格</p>	<p>1 第1種電気工事士試験に合格し、かつ、実務経験を有する</p> <p>2 第2種電気工事士試験に合格</p> <p>3 養成施設終了</p> <p>4 認定</p>
<p>※ 受付欄</p>	<p>※経過欄</p>

(備考)

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 ◎印欄には、該当する事項を○で囲み、これを証明する書類を提出すること。
- 3 ※印欄には、記入しないこと。
- 4 この申請書には、住民票等及び写真（この申請書提出前6ヶ月以内に撮影した縦4cm、横3cmのもので、裏面に氏名を記入すること。）2枚を添付すること。

(注意事項)

※ 申請手数料〈納付済証〉は、この申請書に貼り付けずに添付すること。

【様式4号】（第5条関係）

電気工事士法第4条		第3項第2号		の認定申請書	
第4項第3号					
山梨県知事		殿			
		〒			
		申請者 住 所		_____	
		(フリガナ)			
		氏 名		_____	
		生年月日 西暦		_____年	
		S・H		_____年 月 日生	
電気工事士法第4条		第3項第2号		の規定により認定を受けたいので、次のとおり申請します。	
第4項第3号					
申請に係る電気工事士 免状の種類		第 種電気工事士免状			
◎ 電 気 工 事 に 関 す る 資 格	電気工事等に関して 合格した試験、検定、 免許、免状又は認定	試験、検定、 免許、免状又 は認定の種類			
		資格取得年月日	年	月	日
	電気工事士法施行規則第2条の4第1 項に規定する実務の内容についての 経験年数	年			
	電気工作物の工事、維持又は運用に 関する実務の経験年数	年			
	屋内配線又は屋側配線業務の経験年 数	年			
	終了した講習	名 称			
	終了年月日	年	月	日	
※ 受 付 欄		※ 経 過 欄			

- 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 ◎印欄の記載事項については、記載した事項を証明する書類を添付すること。
- 3 ※印欄には、記入しないこと。

【様式3号】

実務経験証明書

ふりがな		生年	年 月 日
氏名		月 日	
現住所	〒		
現在の勤務先の名称及び所在地	名称		
	所在地		
実務経験の期間及び内容			
所属部署及び役職名	期間	職務の内容	
	年 月 日 ～ 年 月 日		
通算期間	年 月		
上記のとおり、実務経験を有することを証明します。 年 月 日 所在地 〒 法人名 (法人以外の場合にあつては事業所名) 代表者氏名 (法人以外の場合にあつては任命権者等の氏名) 印 電気工事業の登録番号			

(備考)

- この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 電気工事業の登録番号は、電気工事業法第3条に基づく登録又は同法第34条第4項に基づく届出番号。